# 令和6年度学校評価の結果について

#### (1)実施時期

令和6年12月5日(木)~16日(月)

### (2)調査対象及び回収率

生徒 342人 回答 325人 回答率 95.0%

 保護者
 327人
 回答
 190人
 回答率
 58.1% (兄弟姉妹は同一データを追加して集計)

 教職員
 40人
 回答
 30人
 回答率
 82.5% (副校長・教諭・実習教諭・講師・養護教諭・養護教諭・養護教諭・養護教諭・養護教諭・養護教諭・養養助教諭・事務長・事務職員)

### (3)調査項目

A:そう思う B:おおむねそう思う C:あまり思わない D:全く思わない

NO	質問内容	対象	А	В	С	D
		生徒	62.2%	32.9%	4.9%	0.0%
1	高田高校に入学して(させて)満足している。	保護者	56.3%	38.9%	4.2%	0.5%
		教職員	-	_	_	_
		生徒	22.8%	55.4%	20.0%	1.8%
2	高高生はマナー・モラルがしっかりしている。	保護者	22.6%	62.1%	13.7%	1.6%
		生徒   59.1%   36.0%   保護者   43.2%   49.5%   教職員   一   一	21.2%	6.1%		
		生徒	59.1%	36.0%	4.6%	0.3%
3	教職員の生徒・保護者への対応は適切である。	保護者	43.2%	49.5%	6.8%	0.5%
		教職員     ー       生徒     69.8%     28.6%       保護者     35.3%     55.8%       教職員     45.5%     55.5%       生徒     ー     ー       保護者     32.1%     59.5%       教職員     27.3%     54.5%       生徒     ー     ー       保護者     42.6%     52.6%       教職員     30.3%     66.7%       生徒     76.6%     20.9%       保護者     ー     ー       教職員     48.5%     45.5%       本学習指導が行われ     生徒     52.3%     43.4%	_	_		
		生徒	69.8%	28.6%	1.5%	0.0%
4	学校は地域との連携を図っている。	保護者	35.3%	55.8%	8.4%	0.5%
		生徒 22.8% 55.4% 20.0% 保護者 22.6% 62.1% 13.7% 教職員 6.1% 66.7% 21.2% 生徒 59.1% 36.0% 4.6% 保護者 43.2% 49.5% 6.8% 教職員 一 一 一 年 保護者 35.3% 55.8% 8.4% 教職員 45.5% 55.5% 0.0% 生徒 一 一 保護者 32.1% 59.5% 7.9% 教職員 27.3% 54.5% 15.2% 年徒 一 一 保護者 42.6% 52.6% 4.2% 教職員 30.3% 66.7% 3.0% 生徒 一 一 一 保護者 42.6% 52.6% 4.2% 教職員 30.3% 66.7% 3.0% 年徒 76.6% 20.9% 2.2% 保護者 28.9% 45.5% 6.1% 43.4% 4.3% 保護者 28.9% 59.5% 11.1% 教職員 一 一 一 年 63.7% 32.3% 4.0% 保護者 26.8% 61.6% 11.1% 教職員 15.2% 66.7% 18.2% 生徒 27.1% 49.5% 19.4% 保護者 28.9% 45.8% 20.0% 教職員 6.1% 27.3% 51.5% 45.8% 20.0% 教職員 6.1% 27.3% 51.5% 2.6% 45.8% 20.0% 教職員 6.1% 27.3% 51.5% 2.6% 46.8% 50.5% 46.8%	0.0%	0.0%		
		生徒	_	_	_	_
5	PTA活動に満足している	保護者	32.1%	59.5%	7.9%	0.5%
		教職員	27.3%	54.5%	15.2%	3.0%
	当位も2の条件を実物体も31~ 中皮もの実体が図	生徒	_	_	_	_
6	学校からの通知や連絡等を通して、家庭との連携が図	保護者	42.6%	52.6%	4.2%	0.5%
	られている。	教職員	30.3%	66.7%	3.0%	0.0%
	け(((キャナラリッセ) 英い神ナ マーウ 人 サカレか	生徒	76.6%	20.9%	2.2%	0.3%
7		保護者	_	_	_	_
	防災意識を高める指導や訓練を通して、安全教育に めている。	教職員	48.5%	45.5%	6.1%	0.0%
	もちけらせい極業をはりは、丁物も労物化満が行われ	生徒	52.3%	43.4%	4.3%	0.0%
8	わかりやすい授業をはじめ、丁寧な学習指導が行われ	生徒者       教徒者員       教徒護職員       生保難後者員       教生護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護職徒護	28.9%	59.5%	11.1%	0.5%
	ている。	教職員	_	38.9%         4.2%         0           -         -         -           55.4%         20.0%         1           62.1%         13.7%         1           66.7%         21.2%         6           36.0%         4.6%         0           49.5%         6.8%         0           -         -         -           28.6%         1.5%         0           55.8%         8.4%         0           55.5%         0.0%         0           -         -         -           59.5%         7.9%         0           54.5%         15.2%         3           -         -         -           52.6%         4.2%         0           66.7%         3.0%         0           20.9%         2.2%         0           45.5%         6.1%         0           43.4%         4.3%         0           59.5%         11.1%         0           45.5%         6.1%         0           43.4%         4.3%         0           59.5%         11.1%         0           66.7%         18.2%         0	_	
	学習事項が定着するように、課題や宿題は適切なもの	生徒	63.7%	32.3%	4.0%	0.0%
	子自事頃が足有するように、誅越や伯越は廻切なものになっている。	保護者	26.8%	61.6%	11.1%	0.5%
	になっている。	教職員	15.2%	66.7%	18.2%	0.0%
		生徒	27.1%	49.5%	19.4%	4.0%
10	家庭学習の習慣が定着している。	保護者	28.9%	45.8%	20.0%	5.3%
		教職員	6.1%	27.3%	51.5%	15.2%
		生徒	68.6%	28.9%	2.2%	0.3%
11	各学期の成績評価は適切なものとなっている。	保護者	46.8%	50.5%	2.6%	0.0%
		教職員	21.2%	63.6%	12.1%	3.0%
	生徒は、部活動に積極的に取り組み、有意義に活動し	生徒	66.5%	28.9%	4.6%	0.0%
12	主体は、砂点動に慎極的に取り組み、有息我に泊動している。	保護者	51.1%	37.4%	10.0%	1.6%
	C V ' W o	教職員	_	_	20.9%       2.2%         —       —         45.5%       6.1%         43.4%       4.3%         59.5%       11.1%         —       —         32.3%       4.0%         61.6%       11.1%         66.7%       18.2%         49.5%       19.4%         45.8%       20.0%         27.3%       51.5%         28.9%       2.2%         50.5%       2.6%         63.6%       12.1%         28.9%       4.6%	_

		生徒	23.4%	46.2%	23.7%	6.8%
13	いじめや嫌がらせが無く、生徒は落ち着いた学校生活	保護者	39.5%	41.6%		3.2%
	を送っている。	表職員       6.1%       51.5%       39.4         をして       生徒       58.5%       38.8%       2.5         保護者       36.5%       52.4%       8.5         教職員       42.4%       51.5%       3.0         を十分       生徒       68.0%       29.5%       2.5         保護者       42.6%       47.9%       7.9         教職員       —       —       —         提供し       生徒       64.0%       32.9%       2.8         保護者       35.8%       48.4%       12.6         教職員       42.4%       54.5%       3.0         生徒       64.0%       32.3%       3.4         保護者       38.6%       51.9%       7.4         教職員       —       —       —         動が行       生徒       61.8%       35.4%       2.8         保護者       54.2%       43.2%       2.6         教職員       54.5%       45.5%       0.0         実を       生徒       69.2%       28.9%       1.8         大護者       53.2%       40.0%       6.8         教職員       57.6%       42.4%       0.0         大護者       —       —       —		3.0%		
			58.5%		1.5%       39.4%       3.4         8.8%       2.5%       0.2         2.4%       8.5%       2.1         1.5%       3.0%       3.1         9.5%       2.5%       0.1         7.9%       7.9%       1.1         —       —       —         2.9%       2.8%       0.2         8.4%       12.6%       3.3         4.5%       3.0%       0.1         2.3%       3.4%       0.2         -       —       —         5.4%       2.8%       0.1         3.2%       2.6%       0.1         7.6%       9.1%       0.1         3.7%       1.2%       0.1         5.5%       0.0%       0.1         8.9%       1.8%       0.1         0.0%       6.8%       0.1         2.4%       0.0%       0.1         5.2%       0.6%       0.1         —       —       —         6.2%       1.0%       4.1         —       —       —         6.4%       30.4%       18         —       —       —         —       —	0.3%
14	生徒の適性や希望に応じたきめ細かい進路指導をして		36.5%	52.4%		2.6%
	いる。	### 15	51.5%	3.0%	3.0%	
	\(\tau_0\tau		0.0%			
15	進路決定のため、生徒や保護者との面談や相談を十分	保護者	42.6%	47.9%	7.9%	1.6%
	に行っている。	大進路指導をして     生徒     58.5%     38.8%       保護者     36.5%     52.4%       教職員     42.4%     51.5%       保護者     42.6%     47.9%       教職員     —     —       保護者     42.6%     47.9%       教職員     —     —       保護者     35.8%     48.4%       教職員     42.4%     54.5%       保護者     38.6%     51.9%       教職員     —     —       生徒     61.8%     35.4%       保護者     54.2%     43.2%       教職員     54.2%     43.2%       教職員     54.5%     45.5%       保護者     —     —       教職員     57.6%     42.4%       大き2.2%     大き2.2%       保護者     —     —       大き2.2%     大き2.2%       大き3.3%     36.2%       大職員     —     —       大き2.2%     上徒     —       大き2.2%     上徒     —       大き2.2%     大き2.2%       大き3.3%     36.2%       大職員     —     —       大き3.3%     36.2%       大職員     —     —       大き4.5     —     —       大き5.2%     —     —       大き6	_	_		
	尚拉は先往れる) 再 レ レ マ い 7 ) 佐 吹 棒 却 ナ		64.0%	32.9%	2.8%	0.3%
16 17 18 19 20	学校は生徒が必要としている進路情報を十分に提供している。	保護者	35.8%	48.4%	12.6%	3.2%
	ている。	保護者 36.5% 52.4% 教職員 42.4% 51.5% 生徒 68.0% 29.5% 保護者 42.6% 47.9% 教職員 — — — 年 42.4% 54.5% 生徒 64.0% 32.9% 保護者 35.8% 48.4% 教職員 42.4% 54.5% 生徒 64.0% 32.3% 保護者 38.6% 51.9% 教職員 — — — 年 4 61.8% 35.4% 保護者 54.2% 43.2% 教職員 33.3% 57.6% 生徒 74.8% 23.7% 保護者 54.5% 45.5% 年 69.2% 28.9% 保護者 53.2% 40.0% 教職員 57.6% 42.4% 生徒 74.2% 25.2% 保護者 58.3% 36.2% 教職員 — — — 年 6 74.2% 25.2% 保護者 58.3% 36.2% 教職員 — — 6 74.2% 25.2% 保護者 58.3% 36.2% 教職員 — — 6 74.2% 25.2% 保護者 58.3% 36.2% 教職員 — — 6 74.2% 25.2% 保護者 — — 7 74.2% 25.2% 保護者 58.3% 36.2% 教職員 — — 6 74.2% 25.2% 保護者 — — 7 74.2% 25.2% 教職員 — — 7 74.2% 25.2% 表述者 — 7 74.	3.0%	0.0%		
	学校は生徒や保護者の悩みや相談に適切に対応してい	生して 保護者 36.5% 52.4% 教職員 42.4% 51.5% 保護者 42.6% 47.9% 教職員 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	3.4%	0.3%		
17		保護者	38.6%	51.9%	7.4%	2.1%
	る。	教職員	_	_	_	_
	校舎内は清掃が行き届き、適切な衛生・清掃活動が行	生徒	61.8%	35.4%	2.8%	0.0%
18	校告的は肩胛が11を囲き、週別な開生・肩胛凸動が11われている。	保護者	54.2%	43.2%	2.6%	0.0%
	1716 C 6 6 8 8	教職員	33.3%	57.6%	9.1%	0.0%
19	図書館は蔵書の充実と整備に力を入れ、利用しやすい	生徒	74.8%	23.7%	1.2%	0.3%
	環境である。	保護者	_	_	_	_
	<sup> </sup>	教職員	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%
	学校は、ホームページを活用し、情報発信の充実を	生徒	69.2%	28.9%	1.8%	0.0%
20	図っている。	保護者	53.2%	40.0%	6.8%	0.0%
		生十分に提供し (Rigital and	42.4%	0.0%	0.0%	
	  校内の施設・設備は、安全で生活がしやすいように整	生徒	36.5%       52.4%       8.         42.4%       51.5%       3.         68.0%       29.5%       2.         42.6%       47.9%       7.         —       —       —         64.0%       32.9%       2.         35.8%       48.4%       12         42.4%       54.5%       3.         64.0%       32.3%       3.         38.6%       51.9%       7.         —       —       —         61.8%       35.4%       2.         33.3%       57.6%       9.         74.8%       23.7%       1.         —       —       —         54.5%       45.5%       0.         69.2%       28.9%       1.         53.2%       40.0%       6.         57.6%       42.4%       0.         74.2%       25.2%       0.         —       —       —         58.3%       36.2%       1.         —       —       —         58.3%       36.4%       30         —       —       —         9.1%       33.3%       42         61.3%	0.6%	0.0%	
17 名 18 本 19 野 20 區 21 析 22 名	備されている。		_	_	_	_
	MH C 10 C V S o	教職員	_	38.8%       2.5%         52.4%       8.5%         51.5%       3.0%         29.5%       2.5%         47.9%       7.9%         —       —         32.9%       2.8%         48.4%       12.6%         54.5%       3.0%         32.3%       3.4%         51.9%       7.4%         —       —         35.4%       2.8%         43.2%       2.6%         57.6%       9.1%         23.7%       1.2%         —       —         45.5%       0.0%         28.9%       1.8%         40.0%       6.8%         42.4%       0.0%         25.2%       0.6%         —       —         36.2%       1.0%         —       —         33.3%       42.4%         35.5%       3.2%	_	
	  事務室窓口や電話の対応など、取り次ぎは適切であ	生徒	_	_	_	_
22	3.	保護者	58.3%	36.2%	1.0%	4.5%
	~ 0	教職員	_	_	_	_
	  分掌間の連携が円滑で、組織として有功に機能してい		_	_	_	_
23	3.	保護者	_	_	_	_
	~ 0	教職員	15.2%	36.4%	30.4%	18.2%
		生徒	_	_	_	_
24	職員の業務は適切に分担されている。		_	_	_	_
		教職員	9.1%	33.3%	42.4%	15.2%
	地域水産業の実態を踏まえ、興味・関心が高められる		61.3%	35.5%	3.2%	0.0%
25	授業・実習がなされている。(海洋システム科生徒・	保護者	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%
	保護者のみ回答)	教職員	_	_	_	_

# 高高生に身に付いていると思う力

	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	他と協働する力	持続力	主体性	実行力
生徒	77	61	137	97	31	57	159	28	35	76
保護者	24	34	30	40	30	61	75	43	23	34
教職員	3	2	5	8	13	6	24	0	3	3

# 高高生に身につけさせたい力

	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	他と協働する力	持続力	主体性	実行力
生徒	100	121	35	81	38	84	47	98	125	90
保護者	30	38	38	79	27	51	37	24	61	68
教職員	11	7	3	9	3	5	1	9	20	12

# 令和6年度学校評価保護者意見について

岩手県立高田高等学校

令和6年度学校評価アンケートにご協力をいただき誠にありがとうございました。

今回、皆様から寄せられたご意見につきましては、下記の反映区分に沿って今後の学校経営に活かしていきます。また、この機会に限らず、学校経営にご意見がある場合は遠慮なくお寄せください。

### 【反映区分】

- A 要望の趣旨に沿って進めていくもの
- B 実現に努力していくもの
- C 当面は残念ながら実現が難しいもの
- D 残念ながら極めて実現が難しいもの
- E その他
- F 感謝·御礼

#### <寄せられた意見と回答>

- ※注意 寄せられた意見について、文章表現上、個人が特定されるような個所等については、一部表現を変えております。また、多くの意見が寄せられましたが、学校全体に関わる要望について HP 上で回答します。
- 1 本校の教育活動・学校経営等に関してのご意見やご感想について
- 月間行事予定を発信することを、早めてほしい。
- ・ 学校活動の写真や内容をメールで知らせていただけると助かります。
- ・反映区分: A 要望の趣旨に沿って進めていくもの

月間予定表は、毎月半ばに実施されている職員会議で決められた後に HP に掲載しておりますが、今後は楽メにおいて月間行事予定表を周知いたしますので、ご家族のご予定を立てる際に活用してください。

また、学校の生活の様子につきましては、毎月発行している学校広報誌「八重の汐」 (学校 HP に掲載中)や note にて情報発信しております。今後も、日々の学校の様子 や生徒の活躍を発信していくよう努めてまいりますので、ご理解いただければと思います。

- ・ 仕事のシフト調整上、部活動の試合日程を早めに教えて頂けると助かります。
- ・ 長期休業中等の平日に親ありきで部活動の移動を予定するのは考えて欲しい。

### ・反映区域: A 要望の趣旨に沿って進めていくもの

保護者のご協力があって部活動は成り立っています。各部とも月間予定表は作成しているものの、大会や練習試合の時間については、お知らせするのが遅れるという指摘を受けておりますので、改善に向けて対応していきます。

また、大会や練習で生徒引率での移動手段についてですが、原則公共交通機関また は営業自動車の利用となっています。そのため部員数によっては負担する金額が高額に なる場合もあります。そのような場合には保護者に送迎をお願いすることもあると思います。 予定表を早めに保護者に伝えるなど、協力していただける環境づくりに努めていきます。

- 昨年度より部費の徴収額が高くなった。何に使われているのか教えて欲しい。
- 部活動の大会の参加費や交通費に関して、規定があれば保護者にも教えてほしい。

### ・反映区分: A 要望の趣旨にそって進めていくもの

各部には年度初めに毎月集める部費に関して予算書を作成し、保護者の皆様へ配付することとします。また、大会や遠征時に集めるお金については、その都度決算書を作成しておりますので、ご確認ください。

部活動に関する規定につきましては、PTA 総会時に資料として配布いたします。

先輩、後輩関係なく、やる気のある子、頑張りたい子が報われる部活動であって欲しいです。

### ・反映区分: A 要望の趣旨にそって進めていくもの

部活動に限らず学校生活全般において、頑張っている生徒の努力が報われる学校づくりを進めていかなければなりません。生徒の些細な変化を見逃さず、授業や行事、部活動の中で生徒が活躍できる場面づくりに努めていきます。

グラウンドに照明がなく、放課後の練習が思うように出来ていないようだが。

#### ・反映区分: D 残念ながら極めて実現が難しいもの

安心安全な部活動を行うためにも、照明は必要だと思います。しかしながら、グラウンドに 照明を設置するとなると、学校の予算だけでは到底足りません。県に要望はしますが、すぐ に設置できるものでもありませんので、短時間で効率のよい練習を心掛け、工夫して部活 動を行っていきます。

・ 勉強や部活も大切ですが、体育祭や文化祭等の行事の準備が短すぎるので、もっと一体感や 達成感を感じられるような活動ができればいいと思う。

#### ・反映区分: C 当面は残念ながら実現が難しいもの

現在は、文化祭の準備期間は 2 日間となっています。この期間を延ばすことは、授業時間数確保の観点から、対応が難しいと思います。授業以外の時間(放課後)等を使って、準備することは可能です。部活動との兼ね合いもありますが、限られた時間を有効に使い、思い出に残る行事になるように指導していきます。

・ 学区外からの生徒のためにインフラ整備やアパートの斡旋等

### ・反映区分: B 実現に努力していくもの

陸前高田市からの支援で、今年度までは鳴石団地の市営住宅を5部屋お借りして、学区外の生徒が入居しています。来年度からは他の団地の数部屋分を増やしていただける予定となっています。今後も、陸前高田市の支援をいただきながら、学区外から入学を希望する生徒が生活できる環境を整えていきたと考えています。

・ 海洋システム科は海洋と食品を分けた方がいいと思うが。

.....

#### ・反映区分: D 残念ながら極めて実現が難しいもの

令和 5 年度の入学生より、海洋と食品のコース制を廃止しました。これは水産業の 6 次産業化に対応できるよう、学科に在籍する生徒全員が幅広く科目履修できるようにとしたものです。生産から加工販売までを一貫して学ぶことにより、様々な進路希望への対応も可能となります。また、今年度から商業科目を導入し、ビジネス感覚を持ち合わせた人材の育成に取り組んでいます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

先生方が真剣に生徒達に向き合っていると思います。高田高校に入学してよかったと思います。

· 反映区分: F 感謝·御礼

本校の教員の頑張りを評価していただき、大変ありがとうございます。学校評価アンケートの結果でも、生徒が入学してよかったと答えた割合が、昨年度より高くなっております。 今後も、生徒の自主性を尊重しながら、生き生きと学校生活を送ることができるように努めていきます。

・ 高高祭は活気があり、どこを回っても楽しく拝見することができました。子供たちのパワーと先生方の教育に対する情熱を感じました。素晴らしい文化祭でした。

· 反映区分: F 感謝·御礼

コロナ禍が終わり、以前のように自由な発想で行える文化祭となり、生徒の生き生きとした姿が多くみられました。保護者の皆様をはじめ、多くの一般市民の方々に来校していただき、大変ありがとうございました。今後も生徒の活躍にご期待ください。

### 2 海洋システム科の活性化に関する意見について

- ・ 地元の海のすばらしさを伝えられる科であって欲しい
- ・ 小学生対象のかまぼこ作り体験は好評みたいで、息子の通う学科とは違うが海洋システム科の 活動が良い評価をいただいていることは、こちらも嬉しく思う。
- 海洋システム科のパンやサバ缶、毎年楽しみにしています。
- ・ 実習もたくさんあって、授業が楽しいみたいです。クラスの人達も仲良しでとても良い学級だと思います。
- 多様な活動を通して生徒を育てている。生徒を支援する体制が良いと感じます。

#### ·反映区分: F 感謝·御礼

海洋システム科の商品は多くの方々から好評を頂いております。今後も新商品の開発等で地域に貢献できる人材の育成に努めていきます。

- ・ 小学生だけではなく、保育園児や中学生など幅広い年齢層で、それぞれにあった形で体験活動 する機会があればと思います。
- ・ 今後、もっと人手不足になる業界だと思いますし、普通科にはないスキルが身につく科ですので、 魅力をもっと発信して欲しい。
- ・ 地域の漁業者と連携し、現在抱えている問題について一緒に取り組んでいく。磯焼けやアワビ・ウニなどの漁獲量の減少、藻場の造成など。
- ・ 高田高校で商品加工を研究して販売して欲しい。

#### ・反映区分: B 実現に努力していくもの

令和 5 年度入学者からコース制を廃止し、学科に在籍する全生徒が、幅広く科目を履修できるように再編し、6 次産業化に対応する人材の育成を図っています。その中で、商業科目を取り入れビジネス感覚を身につけさせるとともに、商品開発等のビジネスの知識も学べる学習内容となっています。頂戴したご意見を参考にしながら、漁業者等と連携を進めていき、産業振興に貢献できるような魅力ある海洋システム科を目指していきます。